

第9回ラテンビート映画祭オープニングレポート & 10月4日(木)より横浜ブルク13にて開催!

9月27日(木)、新宿バルト9 (株式会社ティ・ジョイ、TOHO シネマズ株式会社の共同運営)にて第9回ラテンビート映画祭オープニングセレモニーが行われ、プロデューサー兼プログラミングディレクターのアルベルト・カレロ・ルゴ氏、スペイン映画『EVA<エヴァ>』のキケ・マイジョ監督、スペイン映画『悪人に平穏なし』のエンリケ・ウルビス監督、在日本スペイン大使が登壇されました。

スペインのアカデミー賞といわれるゴヤ賞で主要6部門を受賞した『悪人に平穏なし』の監督、エンリケ・ウルビス氏は、映画祭招待への感謝の言葉とともに、「『悪人に平穏なし』はスペインに限らず、世界的なテーマとなっている社会の安全について扱っています」と映画を紹介。『EVA<エヴァ>』の監督、キケ・マイジョ氏からは「ロボットの映画がたくさん作られている日本で、ロボットの映画を上映することができてうれしく思います」と笑顔で挨拶をいただきました。オープニング作品である『闘牛に賭ける男』の上映に寄せて、主演俳優・石原裕次郎の御兄弟でもある石原慎太郎東京都知事から祝辞もいただき、映画祭は賑々しく幕を開けました。



また、4日(木)からは、いよいよ、横浜ブルク13にて、ラテンビート映画祭が開幕します。

目玉となる作品は、ここ横浜での上映がジャパン・プレミアとなる『ヴィオレータ、天国へ』。

フォルクローレ歌手として3千以上の曲を残し、絵画や刺繍など、美術作品でも多くの名作を残した、チリを代表するアーティスト、ヴィオレータ・パラの波乱の半生を映画化。

ここ日本でのプレミア上映となります。この機会をお見逃しなく!

【開催場所 & 日程】

東京：新宿バルト9	(新宿三丁目イーストビル9階)	9月27日(木) ~ 10月5日(金)
横浜：横浜ブルク13(※)	(TOCみなとらい6階)	10月4日(木) ~ 10月10日(水)
梅田：梅田ブルク7	(E-MA(イーマ)ビル7階)	10月18日(木) ~ 10月21日(日)
京都：T・ジョイ京都	(イオンモール KYOTO Sakura 館 5階)	10月18日(木) ~ 10月21日(日)
博多：T・ジョイ博多	(JR博多シティ9階)	10月18日(木) ~ 10月21日(日)

※株式会社ティ・ジョイ、株式会社松竹マルチプレックスシアターズ、株式会社東急レクリエーションの共同運営となります。

主催：LBFF 実行委員会/プロデューサー & プログラミング・ディレクター：アルベルト・カレロ・ルゴ/運営：(株)ティ・ジョイ/[マスコミお問合せ先]
LBFF プレス：神山明 TEL:080-5028-2852 Email: a-kami@d3.dion.ne.jp

■本件及び報道に関するお問合せ先■
株式会社ティ・ジョイ 興行部(土田・杉本)
TEL 03-3248-8173 / FAX: 03-3248-8176